



季節の生き物

しよくぶつぜんせん いじょう
～植物前線、異状あり～

りっしゆん
立春 とはいえ、寒さの本番はこれから・・・？冬は生き物がほとんど活動しない時期が本来の姿ですが、^{ほんらい}暖冬^{だんとう}のせいで冬と春の両方の植物がセンター周辺で観察できます。

まず、越冬^{えつとう}サバイバル型です。

木々は、寒さや風雪に耐えながら、春、葉の芽を出すために、冬芽^{ふゆめ}のスタイルをとります。

白い軟毛^{なんもう}で被^{おお}われたコブシの冬芽^{せきかつしよく}、幼い赤褐色の葉がむき出しのアジサイの冬芽など。

野草は、乾燥をしのぎながら太陽光を受けるようロゼット状のスタイルをとります。

コウゾリナ、タンポポ、ハルジオン、スイバなど。

今、彩湖では、4～5月に咲く春咲き型が見られます。

黄色のつぼみをつけているビヨウヤナギ、黄色の花を立ち上がらせているオッタチカタバミ、風になびくカラスムギの小穂^{しょうすい}など。

まさに、「植物前線^{しよくぶつぜんせん}、異状^{いじょう}あり」です。

彩湖自然学習センターまで足を運んでいただき、冬と春の自然の営^{いとな}みを、自分の目で発見^{きょうみ}し、興味をもつのも、冬の楽しみ方のひとつですよ。(W)



コブシの冬芽



アジサイの冬芽



コウゾリナのロゼット



ビヨウヤナギの花のつぼみ



ノゲシの花



オッタチカタバミの花



カラスムギの小穂

お知らせ1

一緒に自然観察をしませんか？



センター周辺をスタッフがご案内します。5分や10分の短い時間でも、一年を通して様々な生きものに出会うことができますよ！ご希望の方は、3階の事務室にお声がけください。

※授業中や講座中など、ご案内するスタッフが不在の場合もあります。ご了承ください。

お知らせ2

～春の特別企画～

○自然写真パネル展「彩湖・自然百景パート3」

彩湖周辺で見られる自然界の生物たちの姿や四季折々の自然風景などを記録した色彩豊かな写真展です。(下の写真は昨年度出品作品の一部です)

期日：3月1日(火)～3月25日(金) 場所：5階展示室

期間中の休館日：14日(月)



☆彩湖自然学習センター

〒335-0031 埼玉県戸田市内谷2887番地

Tel: 048-422-9991 FAX: 048-422-9993

※開館時間 10:00～16:30

休館日 毎月第2・4・5月曜日・月末
(祝日の時は開館)、年末年始

※詳しくは彩湖自然学習センターホームページ
(<http://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko>)
をご覧ください。

